

運用報告書 (全体版)

海外国債ファンド (3ヵ月決算型)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	原則、無期限です。	
運用方針	海外国債マザーファンド受益証券ならびに日本を除く世界主要先進国の公社債を主要投資対象として、長期的に安定した収益確保と投資信託財産の成長を目指します。	
主要投資対象	当ファンド	海外国債マザーファンド受益証券ならびに日本を除く、F T S E 世界国債インデックスに含まれる国に所在する政府、政府関係機関、国際機関、法人およびその他事業体が発行する当該インデックスに含まれる通貨建ての国債、政府機関債、国際機関債、短期金融商品を主要投資対象とします。
	海外国債マザーファンド	日本を除く、F T S E 世界国債インデックスに含まれる国に所在する政府、政府関係機関、国際機関、法人およびその他事業体が発行する当該インデックスに含まれる通貨建ての国債、政府機関債、国際機関債、短期金融商品を主要投資対象とします。
運用方法	海外国債マザーファンド受益証券ならびに日本を除くG7構成国(アメリカ、イタリア、ドイツ、フランス、イギリス、カナダの6カ国)が発行する国債、政府機関債を中心に投資します。公社債の実質組入比率については原則として高位を保ちますが、投資環境が大きく変動するような場合、このような運用ができないことがあります。外貨建資産については、為替ヘッジを行いません。	
組入制限	当ファンドの海外国債マザーファンド組入上限比率	制限なし
	海外国債マザーファンドの株式組入上限比率	新株予約権付社債(転換社債)の予約権行使または転換により取得したものに限り、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準や市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

第67期 <決算日 2019年8月15日>
 第68期 <決算日 2019年11月15日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「海外国債ファンド(3ヵ月決算型)」は、2019年11月15日に第68期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2
<http://www.am-one.co.jp/>

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

海外国債ファンド（3ヵ月決算型）

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			FTSE世界国債インデックス (除く日本、7-10年、円ベース) (ベンチマーク)		為替(米ドル)		為替(ユーロ)		債券組入率	純資産総額
		(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	(仲値)	期中 騰落率	(仲値)	期中 騰落率			
第30作成期	59期(2017年8月15日)	円 9,255	円 40	% 1.8	ポイント 604.36	% 2.4	円 110.21	% △2.8	円 129.84	% 4.8	% 97.7	百万円 2,791
	60期(2017年11月15日)	9,467	40	2.7	624.94	3.4	113.48	3.0	133.83	3.1	97.8	2,788
第31作成期	61期(2018年2月15日)	8,892	40	△5.7	597.60	△4.4	106.86	△5.8	133.06	△0.6	97.1	2,565
	62期(2018年5月15日)	8,942	40	1.0	603.90	1.1	109.74	2.7	131.00	△1.5	97.4	2,535
第32作成期	63期(2018年8月15日)	8,802	40	△1.1	594.43	△1.6	111.40	1.5	126.33	△3.6	97.7	2,457
	64期(2018年11月15日)	8,838	40	0.9	603.39	1.5	113.67	2.0	128.63	1.8	97.6	2,416
第33作成期	65期(2019年2月15日)	8,830	40	0.4	606.94	0.6	110.44	△2.8	124.68	△3.1	98.0	2,370
	66期(2019年5月15日)	8,850	40	0.7	611.40	0.7	109.62	△0.7	122.77	△1.5	97.8	2,346
第34作成期	67期(2019年8月15日)	9,000	40	2.1	622.21	1.8	106.05	△3.3	118.13	△3.8	98.0	2,336
	68期(2019年11月15日)	9,029	40	0.8	627.34	0.8	108.62	2.4	119.74	1.4	97.6	2,311

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) FTSE世界国債インデックス(除く日本、7-10年、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します(以下同じ)。

(注4) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額と市況の推移

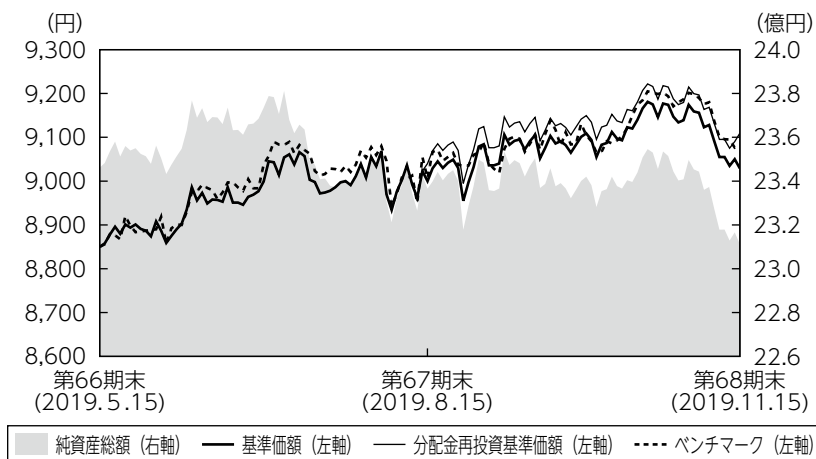
決算期	年 月 日	基 準 価 額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、7-10年、 円 ベ ー ス) (パンチマーク)		為 替 (米 ド ル)		為 替 (ユ ー ロ)		債券組入 比 率
		騰落率		騰落率		(仲 値)	期 中 騰落率	(仲 値)	期 中 騰落率	
第 67 期	(期 首) 2019年 5 月 15 日	円	%	ポイント	%	円	%	円	%	%
	5 月 末	8,850	-	611.40	-	109.62	-	122.77	-	97.8
	6 月 末	8,887	0.4	616.13	0.8	109.36	△0.2	121.74	△0.8	98.2
	7 月 末	8,999	1.7	624.36	2.1	107.79	△1.7	122.49	△0.2	97.8
	7 月 末	9,034	2.1	625.86	2.4	108.64	△0.9	121.19	△1.3	98.0
	(期 末) 2019年 8 月 15 日	9,040	2.1	622.21	1.8	106.05	△3.3	118.13	△3.8	98.0
第 68 期	(期 首) 2019年 8 月 15 日	9,000	-	622.21	-	106.05	-	118.13	-	98.0
	8 月 末	9,084	0.9	627.90	0.9	106.46	0.4	117.63	△0.4	98.4
	9 月 末	9,101	1.1	630.82	1.4	107.92	1.8	118.02	△0.1	97.7
	10 月 末	9,174	1.9	635.67	2.2	108.88	2.7	121.46	2.8	97.7
	(期 末) 2019年 11 月 15 日	9,069	0.8	627.34	0.8	108.62	2.4	119.74	1.4	97.6

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

■第67期～第68期の運用経過（2019年5月16日から2019年11月15日まで）

基準価額等の推移



第67期首： 8,850円
第68期末： 9,029円
(既払分配金80円)
騰落率： 2.9%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、海外国債マザーファンド受益証券（以下、「マザーファンド」といいます。）ならびに日本を除く世界主要先進国の公社債を主要投資対象として、長期的に安定した収益確保と信託財産の成長を目指します。当作成期間は、債券の利息収入や投資対象国全てで国債利回りが低下したことが基準価額のプラス要因となりましたが、米ドルとユーロ、英ポンドが対円で下落したことがマイナス要因となりました。

投資環境

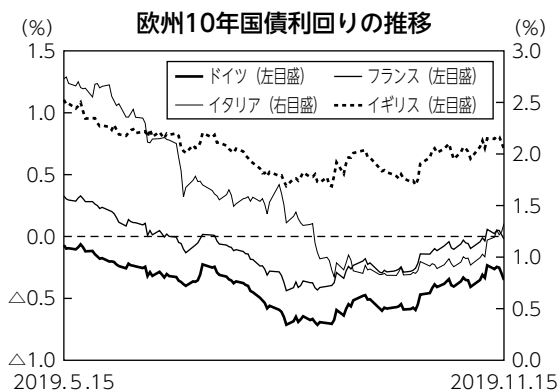
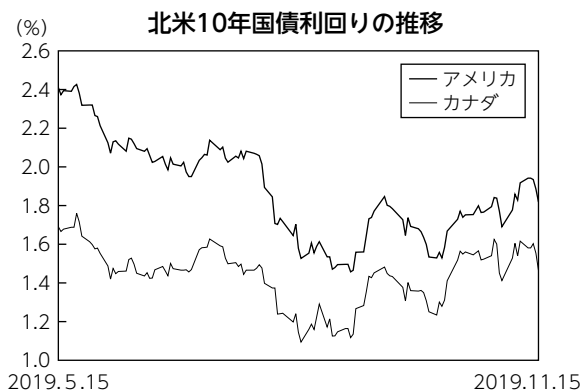
●海外債券市場

米国10年国債利回りは、世界景気の減速懸念の高まりや米中貿易摩擦の激化、F R B（米連邦準備制度理事会）が利下げを実施したことなどにより、低下傾向で推移しました。2019年9月以降は、米中通商協議に対する楽観的な見方が浮上したことなどにより、利回りは低下幅を縮小しました。

ドイツとフランスの10年国債利回りは、欧州景気の減速懸念や米中貿易摩擦の激化、E C B（欧州中央銀行）がハト派姿勢を強めていることなどにより、低下傾向で推移しました。9月以降は、イタリアの新政権発足などを受けて欧州の政治的不透明感が後退したことや、米中对立の緩和期待などにより、利回りは低下幅を縮小しました。イタリア10年国債利回りは、E C Bによる追加金融緩和への期待や、新政権の発足による政治的不透明感の後退などにより、低下しました。

英国10年国債利回りは、合意なきE U（欧州連合）離脱への懸念が高まったことや英国景気の減速懸念などにより、低下しました。9月以降は、E Uと新たな離脱協定で合意したことなどにより、合意なき離脱への懸念が後退したことから、利回りは低下幅を縮小しました。

カナダ10年国債利回りは、概ね米国10年国債利回りに連動しました。



●為替市場

米ドル／円相場は、世界景気の減速懸念や米中貿易摩擦の激化などにより投資家のリスク回避姿勢が高まったことや、米国の利下げ観測の高まりなどにより、米ドル安円高となりました。2019年9月以降は、米中貿易摩擦への懸念が和らいだことや、米国で過度な利下げ観測が後退したことなどにより、米ドルは下落幅を縮小しました。

ユーロ／円相場は、ユーロ圏の景気減速懸念、E C Bによる追加金融緩和期待、イタリアの政局に対する不透明感などにより、ユーロ安円高となりました。

英ポンド／円相場は、ジョンソン首相が議会閉鎖を決定したことなどにより、合意なきE U離脱への懸念が高まったことから英ポンド安円高となりました。9月以降は、合意なきE U離脱への懸念後退などにより、英ポンドは下落幅を縮小しました。

カナダドル／円相場は、概ね米ドル／円相場に連動して推移しましたが、6月に主要輸出品目である原油の価格が上昇したことや金融政策の方向感の違いなどによりカナダドルが上昇したことから、当作成期間を通じてみるとカナダドル高円安となりました。



ポートフォリオについて

●当ファンド

当ファンドは、当作成期間を通じてマザーファンドを高位に組み入れ、直接投資は行っていません。

●海外国債マザーファンド

マザーファンドの運用では、日本を除く世界主要先進国の公社債を主要投資対象とし、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行いました。当作成期間を通じて外貨建資産の組入比率を高位に保ちました。

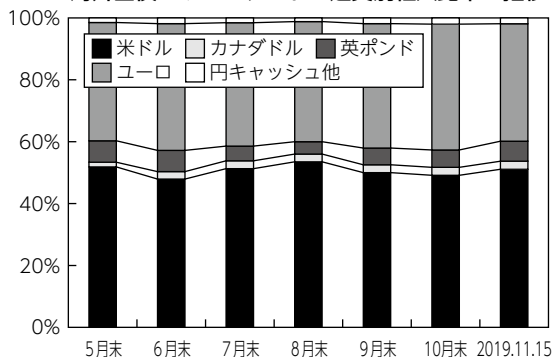
ポートフォリオのデュレーションは、投資対象国の国債利回りは当面レンジ内で推移するとの見方から、ベンチマークであるF T S E世界国債インデックス（除く日本、7-10年、円ベース）に対して中立水準を基本としつつ△0.3年～+0.8年程度の範囲で調整しました。

通貨配分比率については、第67期首では投資対象6カ国を100%とした配分に対して、相対的に景気が堅調な米ドルを小幅オーバーウェイト、その分ユーロとカナダドルを小幅アンダーウェイトとしました。その後は、合意なきEU離脱への懸念などにより、英ポンドへの配分を引き下げました。2019年9月には、英国のEU離脱は合意なき離脱と離脱撤回のどちらの可能性もあるとの見方から英ポンドを中立とし、その分米ドルのオーバーウェイトを縮小しました。

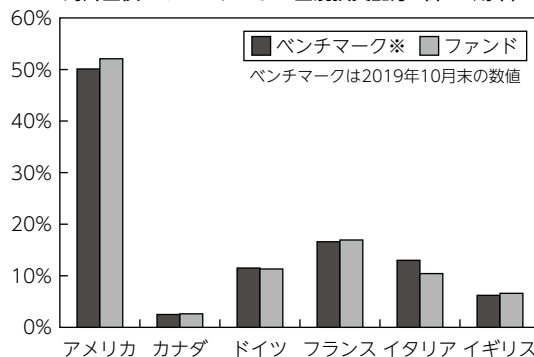
ユーロ圏の国別配分については、財政規律への懸念や政治的不透明感からイタリアをアンダーウェイトにしていますが、新政権が発足し政治的不透明感が後退したことから一時小幅オーバーウェイトとしました。しかし、当作成期末には2020年の予算案への懸念から再びアンダーウェイトとしました。

第68期末時点におけるポートフォリオの特性は、平均クーポン2.4%程度、平均最終利回り1.0%程度、平均直接利回り2.1%程度、平均残存年数9.0年程度、平均デュレーション8.1年程度です。（平均最終利回りはキャッシュを含めたものです）

海外国債マザーファンドの通貨別組入比率の推移



海外国債マザーファンドの国別投資配分 (第68期末)



※F T S E世界国債インデックス（除く日本、7-10年、円ベース）の対象国のうち、上記グラフは当ファンドの投資対象国である6カ国を100%として算出しています。

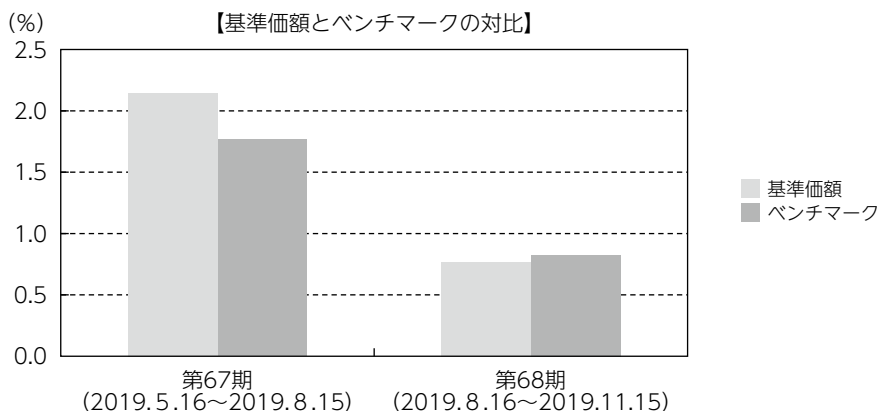
ベンチマークとの差異について

当ファンドはF T S E世界国債インデックス（除く日本、7-10年、円ベース）をベンチマークとしています。

当作成期間の当ファンドの分配金再投資ベースでの騰落率は+2.9%、ベンチマークは+2.6%となり、ベンチマークを上回る結果となりました。

投資対象国の中で相対的に金利の低下幅の大きかった米国をオーバーウェイトしていたことや、金利が概ね低下傾向にある中でデュレーションを長期化していたことがプラス要因となりました。しかし、信託報酬等のコストや投資対象国の中で相対的に金利の低下幅の大きかったイタリアをアンダーウェイトしていた時期があったことがマイナス要因となりました。

グラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

期間	超過収益率	基準価額騰落率	ベンチマーク騰落率	超過収益の発生要因
第67期首より 5月末	△0.35%	0.42%	0.77%	米ドルの為替要因、為替評価レートの差異等からマイナスとなりました。
6月	△0.08%	1.26%	1.34%	米ドルの為替要因、非投資対象国の要因等からマイナスとなりました。
7月	0.15%	0.39%	0.24%	イタリアの債券要因及び非投資対象国の要因等からプラスとなりました。
8月	0.67%	1.00%	0.33%	米国の債券要因及び非投資対象国の要因等からプラスとなりました。
9月	△0.27%	0.19%	0.46%	米国の債券要因及び為替評価レートの差異等からマイナスとなりました。
10月初めから 第68期末	0.20%	△0.35%	△0.55%	米ドルの為替要因、為替評価レートの差異等からプラスとなりました。

※基準価額騰落率は分配金再投資ベース。

※超過収益率=基準価額騰落率-ベンチマーク騰落率。

※超過収益の発生要因は、当ファンドが投資している海外国債マザーファンドの運用状況とあわせて記載しております。

※採用している為替レートは、基準価額が東京市場対顧客電信売買相場の仲値、ベンチマークがWM/ロイターのロンドン時間午後4時の仲値です。

分配金

収益分配金につきましては基準価額水準・市況動向等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第67期	第68期
	2019年5月16日 ~2019年8月15日	2019年8月16日 ~2019年11月15日
当期分配金（税引前）	40円	40円
対基準価額比率	0.44%	0.44%
当期の収益	40円	35円
当期の収益以外	-円	4円
翌期繰越分配対象額	308円	304円

- (注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
- (注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。
- (注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

米国経済は、景気減速懸念は残るものの米中通商協議の進展などの好材料もあり、過度な悲観論は後退しています。金融政策については、F R Bは予防的な利下げを2019年10月のF O M C（米連邦公開市場委員会）でも実施しましたが、今後は当面現状の金融政策を維持すると思われます。今後の景気や米中通商協議の動向などにより、米国国債利回りはレンジ内で上下する展開を想定しています。

ユーロ圏経済は景気の減速懸念や低インフレが継続しており、緩和的な金融政策が長期化すると見えています。ドイツやフランスの国債利回りは上昇し難い環境が続くと想定されますが、英国のE U離脱への懸念後退により投資家のリスク選好姿勢が高まっていることから、一時的に上昇することも考えられます。イタリア国債利回りについては、2020年予算案を巡る思惑などにより、やや変動幅の大きくなる展開を想定しています。

米ドル／円相場は、米国の景気や米中通商協議の行方に対する思惑などにより、レンジ内で上下する展開を想定しています。ユーロ／米ドル相場は、英国のE U離脱協議や欧州と米国の景気動向などによりレンジ内で上下する展開を想定しています。

●当ファンド

当ファンドの運用については、引き続きマザーファンドを高位に組み入れます。

●海外国債マザーファンド

マザーファンドにおいては、引き続き外国公社債を高位に組み入れ、投資対象国の経済情勢や金利・為替環境を分析した上、デュレーション水準や通貨配分等を適切に調整し、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指す方針です。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第67期～第68期		項目の概要
	(2019年5月16日 ～2019年11月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	47円	0.518%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,029円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(15)	(0.164)	
(販売会社)	(30)	(0.327)	
(受託会社)	(2)	(0.027)	
(b) その他費用	1	0.014	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(1)	(0.012)	
(監査費用)	(0)	(0.002)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	48	0.532	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

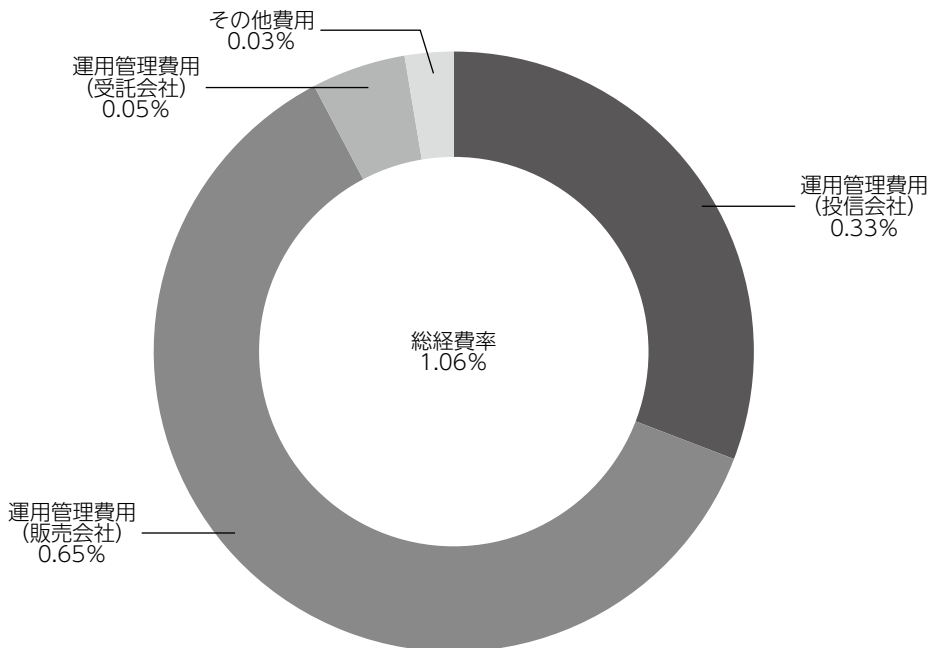
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.06%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2019年5月16日から2019年11月15日まで）

	第 67 期 ~ 第 68 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
海 外 国 債 マ ザ ー フ ァ ン ド	千□ -	千円 -	千□ 49,709	千円 115,000

■利害関係人との取引状況等（2019年5月16日から2019年11月15日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	第 33 作 成 期 末	第 34 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
海 外 国 債 マ ザ ー フ ァ ン ド	千□ 1,033,545	千□ 983,835	千円 2,300,305

<補足情報>

■海外国債マザーファンドの組入資産の明細

下記は、海外国債マザーファンド（7,732,612,222口）の内容です。

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	2019 年 11 月 15 日 現 在							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 80,600	千アメリカ・ドル 85,059	千円 9,239,128	% 51.1	% -	% 51.1	% -	% -
カ ナ ダ	千カナダ・ドル 5,500	千カナダ・ドル 5,675	千円 465,752	2.6	-	2.6	-	-
イ ギ リ ス	千イギリス・ポンド 6,900	千イギリス・ポンド 8,371	千円 1,171,606	6.5	-	6.5	-	-
ユ ー ロ	千ユーロ	千ユーロ	千円					
フ ラ ン ス	21,300	25,076	3,002,708	16.6	-	16.6	-	-
ド イ ツ	14,600	16,766	2,007,600	11.1	-	11.1	-	-
イ タ リ ア	13,000	15,451	1,850,123	10.2	-	10.2	-	-
合 計	-	-	千円 17,736,920	98.1	-	98.1	-	-

(注1) 邦貨換算金額は、2019年11月15日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、2019年11月15日現在のマザーファンド純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示
外国（外貨建）公社債銘柄別

銘柄		2019年11月15日現在					
		種類	利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
US T N/B 2.625 02/15/29	国債証券	2.6250	7,000	7,483	812,850	2029/02/15	
US T N/B 2.75 02/15/28	国債証券	2.7500	5,900	6,343	689,022	2028/02/15	
US T N/B 2.25 02/15/27	国債証券	2.2500	7,000	7,248	787,308	2027/02/15	
US T N/B 2.875 05/15/49	国債証券	2.8750	3,000	3,372	366,312	2049/05/15	
US T N/B 2.875 05/15/28	国債証券	2.8750	6,000	6,515	707,727	2028/05/15	
US T N/B 2.375 05/15/29	国債証券	2.3750	7,000	7,339	797,168	2029/05/15	
US T N/B 2.375 05/15/27	国債証券	2.3750	6,000	6,270	681,149	2027/05/15	
US T N/B 2.25 08/15/27	国債証券	2.2500	6,000	6,214	674,988	2027/08/15	
US T N/B 2.875 08/15/28	国債証券	2.8750	6,900	7,501	814,823	2028/08/15	
US T N/B 1.625 08/15/29	国債証券	1.6250	7,000	6,876	746,915	2029/08/15	
US T N/B 3.125 11/15/28	国債証券	3.1250	7,000	7,765	843,502	2028/11/15	
US T N/B 2.0 11/15/26	国債証券	2.0000	5,800	5,907	641,709	2026/11/15	
US T N/B 2.25 11/15/27	国債証券	2.2500	6,000	6,220	675,650	2027/11/15	
小計	—	—	80,600	85,059	9,239,128	—	
(カナダ)			%	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル	千円	
CANADA 2.0 06/01/28	国債証券	2.0000	2,000	2,085	171,143	2028/06/01	
CANADA 1.0 06/01/27	国債証券	1.0000	1,500	1,450	119,036	2027/06/01	
CANADA 2.25 06/01/29	国債証券	2.2500	2,000	2,139	175,572	2029/06/01	
小計	—	—	5,500	5,675	465,752	—	
(イギリス)			%	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	千円	
UK TREASURY 1.25 07/22/27	国債証券	1.2500	1,300	1,369	191,634	2027/07/22	
UK TREASURY 1.625 10/22/28	国債証券	1.6250	1,500	1,630	228,204	2028/10/22	
UK TREASURY 0.875 10/22/29	国債証券	0.8750	1,000	1,015	142,143	2029/10/22	
UK TREASURY 6.0 12/07/28	国債証券	6.0000	1,900	2,804	392,474	2028/12/07	
UK TREASURY 4.25 12/07/27	国債証券	4.2500	1,200	1,551	217,148	2027/12/07	
小計	—	—	6,900	8,371	1,171,606	—	
(ユーロ…フランス)			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
FRANCE OAT 5.5 04/25/29	国債証券	5.5000	3,000	4,596	550,364	2029/04/25	
FRANCE OAT 2.0 05/25/48	国債証券	2.0000	1,000	1,332	159,589	2048/05/25	
FRANCE OAT 0.75 05/25/28	国債証券	0.7500	3,000	3,234	387,258	2028/05/25	
FRANCE OAT 0.5 05/25/29	国債証券	0.5000	3,000	3,161	378,581	2029/05/25	
FRANCE OAT 1.0 05/25/27	国債証券	1.0000	1,500	1,640	196,398	2027/05/25	
FRANCE OAT 2.75 10/25/27	国債証券	2.7500	4,000	4,954	593,262	2027/10/25	
FRANCE OAT 0.25 11/25/26	国債証券	0.2500	2,300	2,384	285,475	2026/11/25	
FRANCE OAT 0.75 11/25/28	国債証券	0.7500	3,500	3,772	451,778	2028/11/25	
小計	—	—	21,300	25,076	3,002,708	—	
(ユーロ…ドイツ)			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
DEUTSCHLAND 5.625 01/04/28	国債証券	5.6250	1,000	1,505	180,218	2028/01/04	
DEUTSCHLAND 0.25 02/15/29	国債証券	0.2500	1,700	1,801	215,730	2029/02/15	
DEUTSCHLAND 0.5 02/15/28	国債証券	0.5000	1,500	1,620	194,095	2028/02/15	
DEUTSCHLAND 0.25 02/15/27	国債証券	0.2500	1,500	1,584	189,700	2027/02/15	

銘柄	2019 年 11 月 15 日 現 在					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(ユーロ…ドイツ)		%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
DEUTSCHLAND 6.5 07/04/27	国債証券	6.5000	1,000	1,542	184,738	2027/07/04
DEUTSCHLAND 4.75 07/04/28	国債証券	4.7500	900	1,310	156,894	2028/07/04
DEUTSCHLAND 0.5 08/15/27	国債証券	0.5000	2,500	2,695	322,765	2027/08/15
DEUTSCHLAND 0.25 08/15/28	国債証券	0.2500	2,000	2,119	253,808	2028/08/15
DEUTSCHLAND 08/15/29	国債証券	0.0000	2,500	2,586	309,648	2029/08/15
小 計	—	—	14,600	16,766	2,007,600	—
(ユーロ…イタリア)		%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ITALY BTPS 2.0 02/01/28	国債証券	2.0000	1,000	1,069	128,103	2028/02/01
ITALY BTPS 2.2 06/01/27	国債証券	2.2000	2,000	2,168	259,620	2027/06/01
ITALY BTPS 2.05 08/01/27	国債証券	2.0500	2,000	2,143	256,612	2027/08/01
ITALY BTPS 3.0 08/01/29	国債証券	3.0000	1,000	1,153	138,178	2029/08/01
ITALY BTPS 4.75 09/01/28	国債証券	4.7500	1,000	1,298	155,538	2028/09/01
ITALY BTPS 7.25 11/01/26	国債証券	7.2500	1,500	2,131	255,261	2026/11/01
ITALY BTPS 6.5 11/01/27	国債証券	6.5000	2,000	2,821	337,810	2027/11/01
ITALY BTPS 1.25 12/01/26	国債証券	1.2500	1,500	1,528	183,024	2026/12/01
ITALY BTPS 2.8 12/01/28	国債証券	2.8000	1,000	1,135	135,973	2028/12/01
小 計	—	—	13,000	15,451	1,850,123	—
合 計	—	—	—	—	17,736,920	—

■投資信託財産の構成

2019年11月15日現在

項 目	第 34 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
海 外 国 債 マ ザ ー フ ァ ン ド	2,300,305	98.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	27,279	1.2
投 資 信 託 財 産 総 額	2,327,585	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の海外国債マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、17,893,595千円、99.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年11月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=108.62円、1カナダ・ドル=82.07円、1イギリス・ポンド=139.96円、1ユーロ=119.74円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年8月15日)、(2019年11月15日)現在

項 目	第 67 期 末	第 68 期 末
(A) 資 産	2,353,030,412円	2,327,585,664円
コール・ローン等	28,670,376	27,279,749
海外国債マザーファンド(評価額)	2,324,360,036	2,300,305,915
(B) 負 債	16,477,001	16,354,491
未払収益分配金	10,384,272	10,239,096
未払信託報酬	6,070,231	6,092,858
未払利息	36	-
その他未払費用	22,462	22,537
(C) 純資産総額(A-B)	2,336,553,411	2,311,231,173
元 本	2,596,068,134	2,559,774,140
次期繰越損益金	△259,514,723	△248,542,967
(D) 受益権総口数	2,596,068,134口	2,559,774,140口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,000円	9,029円

(注) 第66期末における元本額は2,650,998,006円、当作成期間(第67期～第68期)中における追加設定元本額は1,727,378円、同解約元本額は92,951,244円です。

■損益の状況

[自 2019年5月16日]
至 2019年8月15日

[自 2019年8月16日]
至 2019年11月15日

項 目	第 67 期	第 68 期
(A) 配 当 等 収 益	△2,412円	△1,820円
受 取 利 息	-	5
支 払 利 息	△2,412	△1,825
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	55,473,863	23,678,860
売 買 益	56,271,795	23,946,286
売 買 損	△797,932	△267,426
(C) 信 託 報 酬 等	△6,092,693	△6,115,395
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	49,378,758	17,561,645
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△296,706,964	△254,009,074
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△1,802,245	△1,856,442
(配当等相当額)	(9,423,679)	(9,314,894)
(売買損益相当額)	(△11,225,924)	(△11,171,336)
(G) 合 計 (D+E+F)	△249,130,451	△238,303,871
(H) 収 益 分 配 金	△10,384,272	△10,239,096
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△259,514,723	△248,542,967
追 加 信 託 差 損 益 金	△1,802,245	△1,856,442
(配当等相当額)	(9,423,922)	(9,315,130)
(売買損益相当額)	(△11,226,167)	(△11,171,572)
分 配 準 備 積 立 金	70,702,201	68,642,532
繰 越 損 益 金	△328,414,679	△315,329,057

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 67 期	第 68 期
(a) 経費控除後の配当等収益	11,023,565円	9,172,883円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0
(c) 収 益 調 整 金	9,423,922	9,315,130
(d) 分 配 準 備 積 立 金	70,062,908	69,708,745
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	90,510,395	88,196,758
(f) 1万口当たり当期分配対象額	348.64	344.55
(g) 分 配 金	10,384,272	10,239,096
(h) 1万口当たり分配金	40	40

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 67 期	第 68 期
1 万口当たり分配金	40円	40円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

海外国債マザーファンド

運用報告書

第18期 (決算日 2019年11月4日)

(計算期間 2018年11月5日～2019年11月4日)

海外国債マザーファンドの第18期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則、無期限とします。
運用方針	日本を除く世界主要先進国の公社債を主要投資対象として、長期的に安定した収益確保と信託財産の成長を目指します。
主要投資対象	日本を除く、FTSE世界国債インデックスに含まれる国に所在する政府、政府関係機関、国際機関、法人およびその他事業体が発行する当該インデックスに含まれる通貨建ての国債、政府機関債、国際機関債、短期金融商品を主要投資対象とします。
主な組入制限	新株予約権付社債(転換社債)の予約権行使または転換により取得したものに限り、信託財産の純資産総額の10%以下とします。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、7-10年、円ベース) (ベンチマーク)		為替(米ドル)		為替(ユーロ)		債組比	純資産総額
	期中騰落率	%	期中騰落率	%	(仲値)	期中騰落率	(仲値)	期中騰落率		
14期(2015年11月4日)	円	%	ポイント	%	円	%	円	%	%	百万円
15期(2016年11月4日)	23,285	3.2	619.31	1.0	121.09	6.4	132.70	△6.6	97.4	40,751
16期(2017年11月4日)	20,596	△11.5	551.12	△11.0	103.02	△14.9	114.33	△13.8	97.8	28,235
17期(2018年11月4日)	23,168	12.5	625.05	13.4	114.05	10.7	132.65	16.0	98.6	24,090
18期(2019年11月4日)	22,171	△4.3	600.41	△3.9	112.87	△1.0	128.68	△3.0	98.2	19,758
18期(2019年11月4日)	23,607	6.5	635.47	5.8	108.03	△4.3	120.44	△6.4	98.0	18,376

(注1) FTSE世界国債インデックス(除く日本、7-10年、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します(以下同じ)。

(注2) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

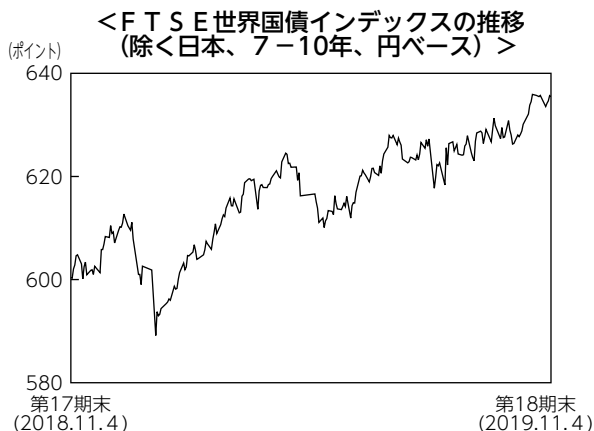
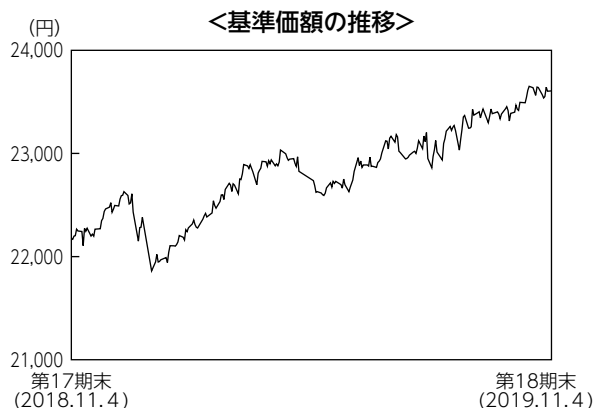
■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		F T S E 世界国債 インデックス		為 替 (米ドル)		為 替 (ユーロ)		債 券 組 入 比 率
	円	騰落率	(除く日本、 7-10年、 円ベース) ベンチマーク)	騰落率	(仲 値)	騰落率	(仲 値)	騰落率	
(期 首) 2018年11月4日	円 22,171	% -	ポイント 600.41	% -	円 112.87	% -	円 128.68	% -	% 98.2
11 月 末	22,462	1.3	608.36	1.3	113.47	0.5	129.19	0.4	99.0
12 月 末	22,381	0.9	602.61	0.4	111.00	△1.7	127.00	△1.3	98.3
2019年 1 月 末	22,242	0.3	604.66	0.7	108.96	△3.5	125.15	△2.7	98.2
2 月 末	22,553	1.7	612.22	2.0	110.87	△1.8	126.09	△2.0	98.6
3 月 末	22,923	3.4	617.85	2.9	110.99	△1.7	124.56	△3.2	97.9
4 月 末	22,827	3.0	616.24	2.6	111.85	△0.9	124.38	△3.3	97.9
5 月 末	22,697	2.4	616.13	2.6	109.36	△3.1	121.74	△5.4	98.5
6 月 末	23,004	3.8	624.36	4.0	107.79	△4.5	122.49	△4.8	98.1
7 月 末	23,114	4.3	625.86	4.2	108.64	△3.7	121.19	△5.8	98.4
8 月 末	23,368	5.4	627.90	4.6	106.46	△5.7	117.63	△8.6	98.8
9 月 末	23,433	5.7	630.82	5.1	107.92	△4.4	118.02	△8.3	98.1
10 月 末	23,642	6.6	635.67	5.9	108.88	△3.5	121.46	△5.6	98.0
(期 末) 2019年11月4日	23,607	6.5	635.47	5.8	108.03	△4.3	120.44	△6.4	98.0

(注) 騰落率は期首比です。

■当期の運用経過（2018年11月5日から2019年11月4日まで）

基準価額等の推移



基準価額の主な変動要因

当ファンドは、日本を除く世界主要先進国の公社債を主要投資対象として、長期的に安定した収益確保と信託財産の成長を目指します。当期は、投資対象国全ての債券利回りが低下（価格は上昇）したことが基準価額のプラス要因となりました。一方、投資対象通貨全てが対円で下落したことがマイナス要因となりました。

投資環境

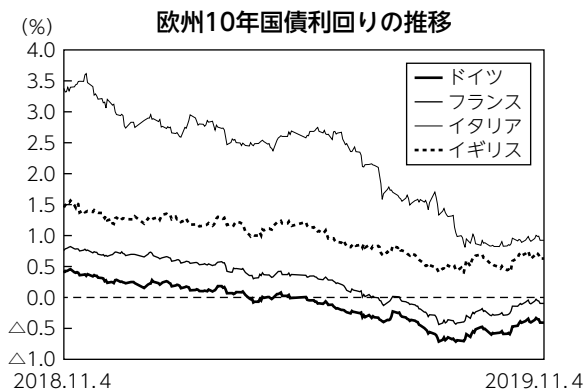
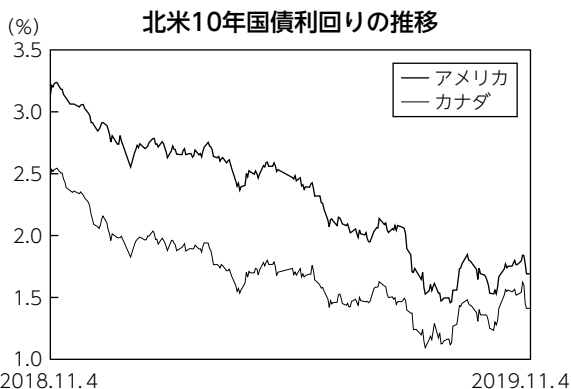
●海外債券市場

米国10年国債利回りは、世界景気の減速懸念の強まりや米国の利上げペースの鈍化観測、株価の下落、米国の政治リスクに対する懸念などにより低下（価格は上昇）しました。2019年1月中旬から3月初めにかけては、景気減速懸念やF R B（米連邦準備制度理事会）がハト派姿勢を強めたことが低下要因となる一方、米政府機関の再閉鎖回避や米中通商協議の進展期待が上昇（価格は下落）要因となり、レンジ内の動きとなりました。その後は世界景気の減速懸念の高まりや、米中貿易摩擦が再び激化したこと、F R Bが利下げを実施したことなどにより、再び低下傾向となりました。9月以降は、米中通商協議に対する楽観的な見方が浮上したことなどにより、利回りは低下幅を縮小しました。

ドイツとフランスの10年国債利回りは、イタリアの財政悪化懸念によりリスク回避の動きが強まったことや、欧州景気の減速懸念、E C B（欧州中央銀行）が利上げを先送りしたことなどにより、低下傾向で推移しました。9月以降は、イタリアの新政権発足などをを受けて欧州の政治的不透明感が後退したことや、米中对立の緩和期待などにより、利回りは低下幅を縮小しました。イタリア10年国債利回りは、財政問題が上昇要因となったものの、2019年の予算案について欧州委員会と合意に達したことやE C Bがハト派姿勢を強めたことなどが低下要因となり、低下傾向で推移しました。6月以降はE C Bによる追加金融緩和への期待や、新政権の発足による政治的不透明感の後退などにより一段と低下しました。

英国10年国債利回りは、合意なきE U（欧州連合）離脱への懸念が高まったことや英国景気の減速懸念などにより、低下しました。9月以降は、E Uと新たな離脱協定で合意したことなどにより、合意なき離脱への懸念が後退したことから、利回りは低下幅を縮小しました。

カナダ10年国債利回りは、概ね米国10年国債利回りに連動しました。



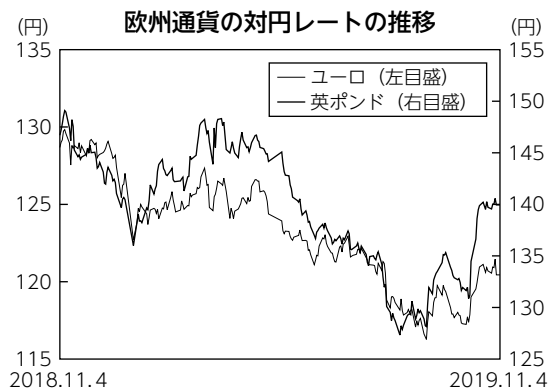
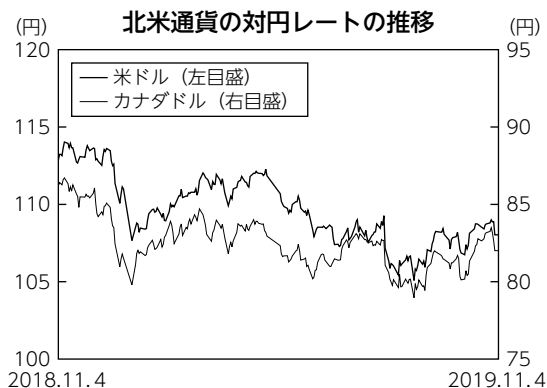
●為替市場

米ドル／円相場は、世界景気の減速懸念や米国の政治動向への不安などにより、リスク回避の動きから米ドル安円高となりました。2019年1月から4月にかけては、リスク回避の動きが和らいだことや、米中通商協議の進展期待などにより米ドルは下落幅を縮小しました。その後は、米中貿易摩擦が再び激化したことや米国の利下げ観測の高まりなどにより、米ドル安円高となりました。9月以降は、米中貿易摩擦への懸念が和らいだことや、米国で過度な利下げ観測が後退したことなどにより、米ドルが下落幅を縮小する局面もありましたが、期を通じてみると米ドル安円高となりました。

ユーロ／円相場は、イタリアの財政問題に対する懸念や、英国のEU離脱を巡る不透明感、ユーロ圏景気の減速懸念などにより、ユーロ安円高となりました。その後も、ECBによる追加金融緩和期待などにより、ユーロ安円高が進行しました。

英ポンド／円相場は、EU離脱交渉に対する懸念などにより、1月初めにかけて英ポンド安円高となりました。その後は揉み合いで推移しましたが、メイ首相が辞任し新首相に離脱強硬派のジョンソン氏が就任したことなどにより、4月下旬以降は再び英ポンド安円高となりました。9月以降は、合意なき離脱への懸念が後退したことから、英ポンドは下落幅を縮小しました。

カナダドル／円相場は、カナダドル／米ドル相場がレンジ内で推移する中、円が対米ドルで上昇したことから、カナダドル安円高となりました。



ポートフォリオについて

日本を除く世界主要先進国の公社債を主要投資対象とし、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行いました。期を通じて外貨建資産の組入比率を高位に保ちました。

ポートフォリオのデュレーションは、投資対象国の国債利回りは当面レンジ内で推移するとの見方から、ベンチマークであるF T S E世界国債インデックス（除く日本、7-10年、円ベース）に対して中立水準を基本としつつ+0.8年~△0.3年程度の範囲で調整しました。

通貨配分比率については、期首では投資対象6カ国を100%とした配分に対して相対的に景気が堅調で金融政策の正常化が進められている米ドルをオーバーウェイト、その他の通貨をアンダーウェイトとしました。その後、F R Bがハト派姿勢を強めたことから一時米ドルへの配分を引き下げ、その分ユーロへの配分を引き上げました。しかし、中央銀行のハト派化が他の国にも広がったことや、米国景気は相対的に堅調であることから再び米ドルへの配分を引き上げました。2019年9月には、英国のE U離脱は合意無き離脱と離脱撤回のどちらの可能性もあるとの見方から英ポンドを中立とし、その分米ドルのオーバーウェイトを縮小しました。

ユーロ圏の国別配分については、財政政策への懸念や政治的不透明感などを見極めつつ、イタリアへの配分を中立水準を中心に調整しました。

期末時点におけるポートフォリオの特性は、平均クーポン2.4%程度、平均最終利回り0.9%程度、平均直接利回り2.2%程度、平均残存年数8.9年程度、平均デュレーション8.0年程度です。（平均最終利回りはキャッシュを含めたものです）

ベンチマークとの差異について

当ファンドはF T S E 世界国債インデックス（除く日本、7-10年、円ベース）をベンチマークとしています。

当期の当ファンドの騰落率は+6.5%、ベンチマークは+5.8%となり、ベンチマークを上回る結果となりました。

投資対象国の中で相対的に金利の低下幅の大きかった米国をオーバーウェイトしていたことや、金利が概ね低下傾向にある中でデュレーションを長期化していたことがプラス要因となりました。しかし、投資対象国の中で相対的に金利の低下幅の大きかったイタリアをアンダーウェイトしていた時期があったことがマイナス要因となりました。

	超過収益率	基準価額騰落率	ベンチマーク騰落率	超過収益の発生要因
期首より 11月末	△0.01%	1.31%	1.32%	基準価額の騰落率はベンチマークの騰落率と概ね等しくなりました。
12月	0.59%	△0.36%	△0.95%	米国の債券要因及び非投資対象国の要因、為替レートの差異等からプラスとなりました。
2019/ 1月	△0.96%	△0.62%	0.34%	非投資対象国の要因及び為替評価レートの差異等からマイナスとなりました。
2月	0.15%	1.40%	1.25%	米ドルの為替要因、為替評価レートの差異等からプラスとなりました。
3月	0.72%	1.64%	0.92%	米国の債券要因及び非投資対象国の要因、為替評価レートの差異等からプラスとなりました。
4月	△0.16%	△0.42%	△0.26%	非投資対象国の要因及び為替評価レートの差異等からマイナスとなりました。
5月	△0.55%	△0.57%	△0.02%	米ドルの為替要因、為替評価レートの差異等からマイナスとなりました。
6月	0.01%	1.35%	1.34%	基準価額の騰落率はベンチマークの騰落率と概ね等しくなりました。
7月	0.24%	0.48%	0.24%	イタリアの債券要因及び非投資対象国の要因等からプラスとなりました。
8月	0.77%	1.10%	0.33%	米国の債券要因及び非投資対象国の要因等からプラスとなりました。
9月	△0.18%	0.28%	0.46%	米国の債券要因及び為替評価レートの差異等からマイナスとなりました。
10月初め から期末	0.00%	0.74%	0.74%	基準価額の騰落率はベンチマークの騰落率と概ね等しくなりました。

※超過収益率＝基準価額騰落率－ベンチマーク騰落率。

※採用している為替レートは、基準価額が東京市場対顧客電信売買相場の仲値、ベンチマークがWM/ロイターのロンドン時間午後4時の仲値です。

今後の運用方針

米国経済は、景気減速懸念は残るものの米中通商協議の進展などの好材料もあり、過度な悲観論は後退しています。金融政策については、F R Bは予防的な利下げを10月のF O M C（米連邦公開市場委員会）でも実施しましたが、今後は当面現状の金融政策を維持すると想定しています。今後の景気や米中通商協議の動向などにより、米国国債利回りはレンジ内で上下する展開を想定しています。

ユーロ圏経済は景気の減速懸念や低インフレが継続しており、緩和的な金融政策が長期化すると見えています。ドイツやフランスの国債利回りは上昇し難しい環境が続くと想定されますが、英国のE U離脱への懸念後退により投資家のリスク選好姿勢が高まっていることから、一時的に上昇することも考えられます。イタリア国債利回りについては、緩和的な金融政策や政治的不透明感の後退が低下要因となり、底堅く推移すると想定しています。

米ドル／円相場は、米国の景気や米中通商協議の行方に対する思惑などにより、レンジ内で上下する展開を想定しています。ユーロ／米ドル相場は、英国のE U離脱協議や欧州と米国の景気動向などによりレンジ内で上下する展開を想定しています。

当ファンドの運用については、引き続き外国公社債を高位に組み入れ、投資対象国の経済情勢や金利・為替環境を分析した上、デュレーション水準や通貨配分等を適切に調整し、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指す方針です。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) その他費用 (保管費用)	6円	0.025%	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	(6)	(0.025)	
合 計	(0)	(0.000)	
合 計	6	0.025	
期中の平均基準価額は、22,812円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2018年11月5日から2019年11月4日まで)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外	ア メ リ カ	国 債 証 券	千アメリカ・ドル 80,392	千アメリカ・ドル 91,072
	カ ナ ダ	国 債 証 券	千カナダ・ドル 11,094	千カナダ・ドル 9,883
	イ ギ リ ス	国 債 証 券	千イギリス・ポンド 8,504	千イギリス・ポンド 8,334
国	ユ ー ロ	フ ラ ン ス	千ユーロ 16,890	千ユーロ 18,905
		ド イ ツ	千ユーロ 6,019	千ユーロ 13,606
		イ タ リ ア	千ユーロ 11,381	千ユーロ 11,223

(注) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

■ 利害関係人との取引状況等 (2018年11月5日から2019年11月4日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うち B B 格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 78,800	千アメリカ・ドル 83,851	千円 9,058,450	% 49.3	% -	% 49.3	% -	% -
カ ナ ダ	千カナダ・ドル 5,500	千カナダ・ドル 5,700	千円 467,472	2.5	-	2.5	-	-
イ ギ リ ス	千イギリス・ポンド 5,900	千イギリス・ポンド 7,411	千円 1,037,244	5.6	-	5.6	-	-
ユ ー ロ	千ユーロ	千ユーロ	千円					
フ ラ ン ス	21,300	25,263	3,042,696	16.6	-	16.6	-	-
ド イ ツ	12,600	14,767	1,778,617	9.7	-	9.7	-	-
イ タ リ ア	18,000	21,856	2,632,425	14.3	-	14.3	-	-
合 計	-	-	千円 18,016,907	98.0	-	98.0	-	-

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示
外国（外貨建）公社債銘柄別

銘柄	当期						償還年月日
	種類	利率	額面金額	評価額		外貨建金額	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円		
US T N/B 2.625 02/15/29	国債証券	2.6250	6,000	6,487	700,844	2029/02/15	
US T N/B 2.75 02/15/28	国債証券	2.7500	5,900	6,406	692,051	2028/02/15	
US T N/B 2.25 02/15/27	国債証券	2.2500	7,000	7,310	789,766	2027/02/15	
US T N/B 2.875 05/15/49	国債証券	2.8750	2,000	2,305	249,076	2049/05/15	
US T N/B 2.875 05/15/28	国債証券	2.8750	6,000	6,582	711,073	2028/05/15	
US T N/B 2.375 05/15/29	国債証券	2.3750	7,000	7,423	801,937	2029/05/15	
US T N/B 2.375 05/15/27	国債証券	2.3750	6,000	6,327	683,526	2027/05/15	
US T N/B 2.25 08/15/27	国債証券	2.2500	6,000	6,274	677,854	2027/08/15	
US T N/B 2.875 08/15/28	国債証券	2.8750	6,900	7,580	818,899	2028/08/15	
US T N/B 1.625 08/15/29	国債証券	1.6250	7,000	6,958	751,779	2029/08/15	
US T N/B 3.125 11/15/28	国債証券	3.1250	6,000	6,728	726,923	2028/11/15	
US T N/B 2.0 11/15/26	国債証券	2.0000	7,000	7,186	776,355	2026/11/15	
US T N/B 2.25 11/15/27	国債証券	2.2500	6,000	6,279	678,360	2027/11/15	
小計	—	—	78,800	83,851	9,058,450	—	
(カナダ)		%	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル	千円		
CANADA 2.0 06/01/28	国債証券	2.0000	2,000	2,094	171,792	2028/06/01	
CANADA 1.0 06/01/27	国債証券	1.0000	1,500	1,456	119,415	2027/06/01	
CANADA 2.25 06/01/29	国債証券	2.2500	2,000	2,149	176,264	2029/06/01	
小計	—	—	5,500	5,700	467,472	—	
(イギリス)		%	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	千円		
UK TREASURY 1.25 07/22/27	国債証券	1.2500	1,300	1,378	192,920	2027/07/22	
UK TREASURY 1.625 10/22/28	国債証券	1.6250	1,500	1,643	229,967	2028/10/22	
UK TREASURY 6.0 12/07/28	国債証券	6.0000	1,900	2,826	395,600	2028/12/07	
UK TREASURY 4.25 12/07/27	国債証券	4.2500	1,200	1,563	218,756	2027/12/07	
小計	—	—	5,900	7,411	1,037,244	—	
(ユーロ…フランス)		%	千ユーロ	千ユーロ	千円		
FRANCE OAT 5.5 04/25/29	国債証券	5.5000	3,000	4,632	557,951	2029/04/25	
FRANCE OAT 2.0 05/25/48	国債証券	2.0000	1,000	1,355	163,292	2048/05/25	
FRANCE OAT 0.75 05/25/28	国債証券	0.7500	3,000	3,255	392,097	2028/05/25	
FRANCE OAT 0.5 05/25/29	国債証券	0.5000	3,000	3,186	383,747	2029/05/25	
FRANCE OAT 1.0 05/25/27	国債証券	1.0000	1,500	1,649	198,640	2027/05/25	
FRANCE OAT 2.75 10/25/27	国債証券	2.7500	4,000	4,986	600,574	2027/10/25	
FRANCE OAT 0.25 11/25/26	国債証券	0.2500	2,300	2,396	288,679	2026/11/25	
FRANCE OAT 0.75 11/25/28	国債証券	0.7500	3,500	3,800	457,713	2028/11/25	
小計	—	—	21,300	25,263	3,042,696	—	
(ユーロ…ドイツ)		%	千ユーロ	千ユーロ	千円		
DEUTSCHLAND 5.625 01/04/28	国債証券	5.6250	1,000	1,512	182,223	2028/01/04	
DEUTSCHLAND 0.25 02/15/29	国債証券	0.2500	1,700	1,811	218,187	2029/02/15	
DEUTSCHLAND 0.5 02/15/28	国債証券	0.5000	1,500	1,628	196,081	2028/02/15	
DEUTSCHLAND 0.25 02/15/27	国債証券	0.2500	1,500	1,590	191,514	2027/02/15	
DEUTSCHLAND 6.5 07/04/27	国債証券	6.5000	1,000	1,550	186,737	2027/07/04	

銘柄	当			期		末
	種類	利率	額面金額	評価額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…ドイツ)		%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
DEUTSCHLAND 4.75 07/04/28	国債証券	4.7500	900	1,317	158,653	2028/07/04
DEUTSCHLAND 0.5 08/15/27	国債証券	0.5000	2,500	2,707	326,037	2027/08/15
DEUTSCHLAND 0.25 08/15/28	国債証券	0.2500	2,000	2,129	256,515	2028/08/15
DEUTSCHLAND 08/15/29	国債証券	0.0000	500	520	62,666	2029/08/15
小計	—	—	12,600	14,767	1,778,617	—
(ユーロ…イタリア)		%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ITALY BTPS 2.0 02/01/28	国債証券	2.0000	2,000	2,201	265,172	2028/02/01
ITALY BTPS 2.2 06/01/27	国債証券	2.2000	2,000	2,220	267,449	2027/06/01
ITALY BTPS 2.05 08/01/27	国債証券	2.0500	2,000	2,200	265,042	2027/08/01
ITALY BTPS 3.0 08/01/29	国債証券	3.0000	3,000	3,579	431,128	2029/08/01
ITALY BTPS 4.75 09/01/28	国債証券	4.7500	2,000	2,673	322,019	2028/09/01
ITALY BTPS 7.25 11/01/26	国債証券	7.2500	1,500	2,178	262,426	2026/11/01
ITALY BTPS 6.5 11/01/27	国債証券	6.5000	2,000	2,892	348,360	2027/11/01
ITALY BTPS 1.25 12/01/26	国債証券	1.2500	1,500	1,566	188,660	2026/12/01
ITALY BTPS 2.8 12/01/28	国債証券	2.8000	2,000	2,342	282,166	2028/12/01
小計	—	—	18,000	21,856	2,632,425	—
合計	—	—	—	—	18,016,907	—

■投資信託財産の構成

2019年11月4日現在

項目	当	期	末
	評価額	比率	率
公社債	18,016,907		98.0
コール・ローン等、その他	376,222		2.0
投資信託財産総額	18,393,130		100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、18,180,765千円、98.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年11月4日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=108.03円、1カナダ・ドル=82.01円、1イギリス・ポンド=139.95円、1ユーロ=120.44円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年11月4日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	18,393,130,145円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	230,613,273
公 社 債(評価額)	18,016,907,355
未 収 利 息	132,402,329
前 払 費 用	13,207,188
(B) 負 債	17,000,639
未 払 解 約 金	17,000,000
未 払 利 息	639
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	18,376,129,506
元 本	7,784,273,393
次 期 繰 越 損 益 金	10,591,856,113
(D) 受 益 権 総 口 数	7,784,273,393口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C / D)	23,607円

(注1) 期首元本額	8,911,874,560円
追加設定元本額	1,864,901円
一部解約元本額	1,129,466,068円
(注2) 期末における元本の内訳	
海外国債ファンド	5,668,267,098円
海外国債ファンド (3ヵ月決算型)	988,987,541円
新光7資産バランスファンド	294,983,390円
海外国債ファンド (1年決算型)	21,764,777円
海外国債ファンド (変額年金)	797,004,012円
グローバル・ナビ	13,266,575円
期末元本合計	7,784,273,393円

■損益の状況

当期 自2018年11月5日 至2019年11月4日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	386,569,081円
受 取 利 息	386,707,313
支 払 利 息	△138,232
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	803,428,534
売 買 損 益	1,846,999,652
売 買 損	△1,043,571,118
(C) そ の 他 費 用	△4,646,356
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	1,185,351,259
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	10,847,063,687
(F) 解 約 差 損 益 金	△1,442,993,932
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,435,099
(H) 合 計(D + E + F + G)	10,591,856,113
次 期 繰 越 損 益 金(H)	10,591,856,113

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。
(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。